

教育目的

看護師として必要な知識及び技術を教授し、社会に貢献し得る有能な人材を育成する。

教育目標

1. 看護の対象である人間を身体的・精神的・社会的・霊的に統合された存在として幅広く理解し、環境との相互作用があることを理解する能力を養う。
2. あらゆる健康レベルにある対象の健康課題を解決するため、科学的根拠に基づいた看護が実践できる基礎的能力を養う。
3. 人間尊重ができる豊かな人間性と、専門職業人として望ましい倫理観を養う。
4. 保健・医療・福祉を統合的に理解し、看護職が果たす役割を認識し、チームの一員として他職種と連携・協働できる能力を養う。
5. 生涯にわたって自己の資質向上を目指し、専門職業人として学習し続ける能力を養う。